



www.alpajapan.org

日乗連ニュース

ALPA Japan NEWS

Date 2003.06.02

No 26 - 74

発行: 日本乗員組合連絡会議・ALPA Japan

幹事会

〒144-0043

東京都大田区羽田5 - 11 - 4

フェニックスビル

TEL.03-5705-2770 FAX.03-5705-3274

E-mail:office@alpajapan.org

IFALPA ACCIDENT ANALYSIS委員会主催

SAFETY SEMINAR in TOKYO 開催時刻変更のお知らせ

前回お知らせしましたように、来る2003年6月9日品川プリンスホテルで、IFALPA AA委員会主催のSafety Seminarが開催されます。

当日はIFALPAの事故解析委員会、法律問題委員会の各委員長から『航空機事故と刑事裁判に関する国際的な現状』の紹介、また今期からIFALPA PO（本部役員、副会長）となった安藤議長代行（日航機長組合）による日本の現状と問題点の紹介です。最後に直接皆さんの御意見や質問等にお答えする質疑応答の時間も設けてあります。通訳も配置しますのでふるって御参加ください。

SAFETY SEMINAR

「日時」2003年6月9日（月曜日）

10時～17時（開始時刻は9時ではなく10時となりました）

「場所」品川プリンスホテル新館32階函館の間

「講師」・ Captain. Lou van Munster:IFALPA AA（事故解析委員会）委員長。KLMオランダ航空MD-11現役機長。IFALPAとしての考え、KLMにおける取り組み等を紹介。

・ Captain. Fanie Coetzee:IFALPA LEG（法律問題委員会）委員長。ALPA South Africa出身。弁護士の資格を保持。各国の刑事問題の実情、裁判においてCVR, FDRの使用制限を認めさせたニュージーランドの事例等を紹介。

・ 安藤真之機長:日本航空機長、IFALPA PO（本部役員、副会長）。JL706便の事例を中心に日本の実状と今後の課題について紹介。

* 参加希望される方は当日直接お越しいただいても結構ですが、可能な方は事前に各単組を通じて日乗連へお知らせください。

